|  |
| --- |
| 平成28年度地域福祉コーディネーター養成研修 開催要領 |

１　趣旨 　地域における福祉・生活課題は、制度や公的サービスだけでは対応できない課題が多く、住民主体の支え合い活動や多様な機関との協働による対応が不可欠です。

　こうした課題が増える中、一人ひとりの住民が、身近な地域ですぐに相談し、必要な支援を住み慣れた地域の日常生活圏域の中で受けられる、総合的な相談・生活支援のしくみづくりが求められています。

　長野県社会福祉協議会ではこれらを踏まえ、「地域福祉コーディネートの7つの機能」を有する、身近な地域で総合的な相談・生活支援に関わる専門職を養成するため、この研修を開催します。

　地域福祉コーディネートの７つの機能(地域福祉研究会報告書・提言から抜粋)

|  |
| --- |
| ①　相談窓口機能  どんな相談もまずは受ける。断らない。インフォーマルな支援が求められるニーズ、地域と一緒に取り組んでいかなければならないニーズを受ける。  ②　ニーズ把握機能  制度の狭間のニーズ、本人がSOSを発信できないような人の課題を見つける。地域の活動からニーズを拾う。地域に出かけて行く時に何か潜んでいないか目配りする。  ③　問題解決機能(地域と一緒に考える)  制度につなぐ、地域につなぐ。地域福祉コーディネーターが自ら支援する。  ④　地域住民へのエンパワーメント機能  地域の個別ニーズを住民に見える形で返していく。地域資源を活かし、住民の力を引き出す具体的な提案を行う。  ⑤　地域組織化機能(地域で支える仕組みづくり)  地域が要支援者を排除しないように啓発活動を行う。個別の課題を受けとめられる地域組織をつくる。  ⑥　ネットワーキング機能  個別の問題解決のために地域と専門職のネットワークをつくる。個別のニーズに対応するために近隣ネットワークをつくる。  ⑦　地域の支援システム構築機能  マイノリティの個別課題から地域課題を発見して支援の仕組みをつくる。個別問題で解決できないことを仕組みにして解決していく。 |

２　主催 社会福祉法人長野県社会福祉協議会

３　共催 社会福祉法人飯田市社会福祉協議会

（予定）

４　後援 長野県、飯田市、長野県教育委員会

　　（予定）

５　対象者 (1)社会福祉協議会職員、(2)行政職員、(3)生活支援コーディネーター

(4)相談支援機関職員(保健福祉事務所、地域包括支援ｾﾝﾀｰ、障がい者総合支援ｾﾝﾀｰ、子育て支援ｾﾝﾀｰ等)、(5)社会福祉施設職員、福祉事業者、NPO法人関係者

(6)過去に地域福祉コーディネーター養成研修を受講したが、未受講の講座がある者

※定員60名予定

６　内容

|  |  |
| --- | --- |
|  | 【必須講座】 |
| 開講日 | 講座内容等 |
| 7月12日(火) | 講座①「これからの地域福祉のあり方について」  これからの地域福祉のあり方に関する地域福祉施策の方向を把握し、地域福祉の今日的な課題と視点を学ぶ。  講座②「コミュニティソーシャルワークと地域福祉コーディネーターの役割」  個別課題への相談支援から地域課題対応へとつなげる、コミュニティソーシャルワークの機能を考え、その機能を展開する上で不可欠な地域福祉コーディネーターの役割を学ぶ。  講師：市川一宏 氏(ルーテル学院大学教授・学事顧問) |
| 8月1日(月) | 講座③「ワークショップ型会議の開き方1(ファシリテーショングラフィックスによる合意形成の方法)」  まちの縁側の育みを題材に、丸い会議の開き方、合意形成のつくり方ファシリテーションの入門を学ぶ。  講座④「ワークショップ型会議の開き方2(まち歩きワークショップによる合意形成)」  まちの縁側の育みを題材に、まち歩きワークショップの方法を学ぶ。「まちの縁側・探検・ハッケン・ホットケン」を体験します。  講師：延藤安弘 氏(まちの縁側育み隊代表理事)  名畑　恵 氏(まちの縁側育み隊事務局長) |
| 9月5日(月) | 講座⑤「活動プログラムづくり」  ニーズに対応した住民参加プログラムの企画のポイント、アイディア出しから企画づくり、プレゼンテーションを学ぶ。  講師：山崎富一 氏(笑顔せたがや事務局長) |
| 9月28日(水) | 講座⑥「個を地域で支える援助」  地域で展開する総合相談・相談援助の基本から困難事例への対応までを学ぶ。地域における個別支援の基本を学ぶ。  講師：岩間伸之 氏(大阪市立大学大学院教授) |
| 10月18日(火) | 講座⑦「コミュニティソーシャルワークの実践1」  地域アセスメント、個別課題からプランニングまでのコミュニティソーシャルワークを具体的な地区を選定し実践する。  講師：宮城　孝 氏(法政大学教授) |
| 11月11日(金) | 講座⑧「コミュニティソーシャルワークの実践2」  講座⑦の続き  講師：宮城　孝 氏(法政大学教授)  （注）場所：松尾公民館(松尾城4012-1) |
| 12月16日（金） | 講座⑨「コーディネートの実践から学ぶ」  コーディネートの実践から、「地域福祉のコーディネート」の機能を確認するとともに、今後地域福祉に関わっていくコーディネーターのネットワーク化を図る。  講師：合田盛人氏（長野大学助教） |

※選択講座のカリキュラムは別表のとおりです。

７　受講料 (1)必須講座　１回1,000円

(2)選択講座は、各講座が設定する参加費となります。

８　会場・時間 (1)必須講座　9時30分～16時30分

飯田勤労者福祉センター・さんとぴあ飯田 第3・4研修室 (飯田市東栄町3108-1)

　　　　　　　　　 講座⑧のみ松尾公民館(飯田市松尾城4012-1)

(2)選択講座　会場・時間とも主催者側にお問い合わせください。

９　修了証 この養成研修の必須講座(7回9講座)及び選択講座から３講座受講した者には修了証を授与します。過去に養成研修に参加し、全課程を履修できなかった者も、未履修の科目を修了した場合も同様とします。

10　その他 (1)受講を希望される方は、別紙参加申込書によりファックス又は電子メールで、

6月30日（木）までにお申し込みください。

(2)この養成研修は、全講座に出席することを前提に研修プログラムを作成しておりますが、一部講座のみ出席することも可能です。

(3)この養成研修に係るお知らせ(事前課題、選択講座に関する情報等)は、電子メールで受講者にお伝えします。また、添付ファイル(Word、Excel、PDFファイル等)を送る場合があるので、こうした内容を受信できるアドレスを参加申込書に記入してください。

(4)必須講座の受講料は、毎回受付時にお支払いいただきます。なお、領収書を発行します。

(5)選択講座の申込みは、受講者がそれぞれの主催先に別途お申込みください。

また、参加費も必須講座とは別になります。

(6)昼食は各自でご用意ください。

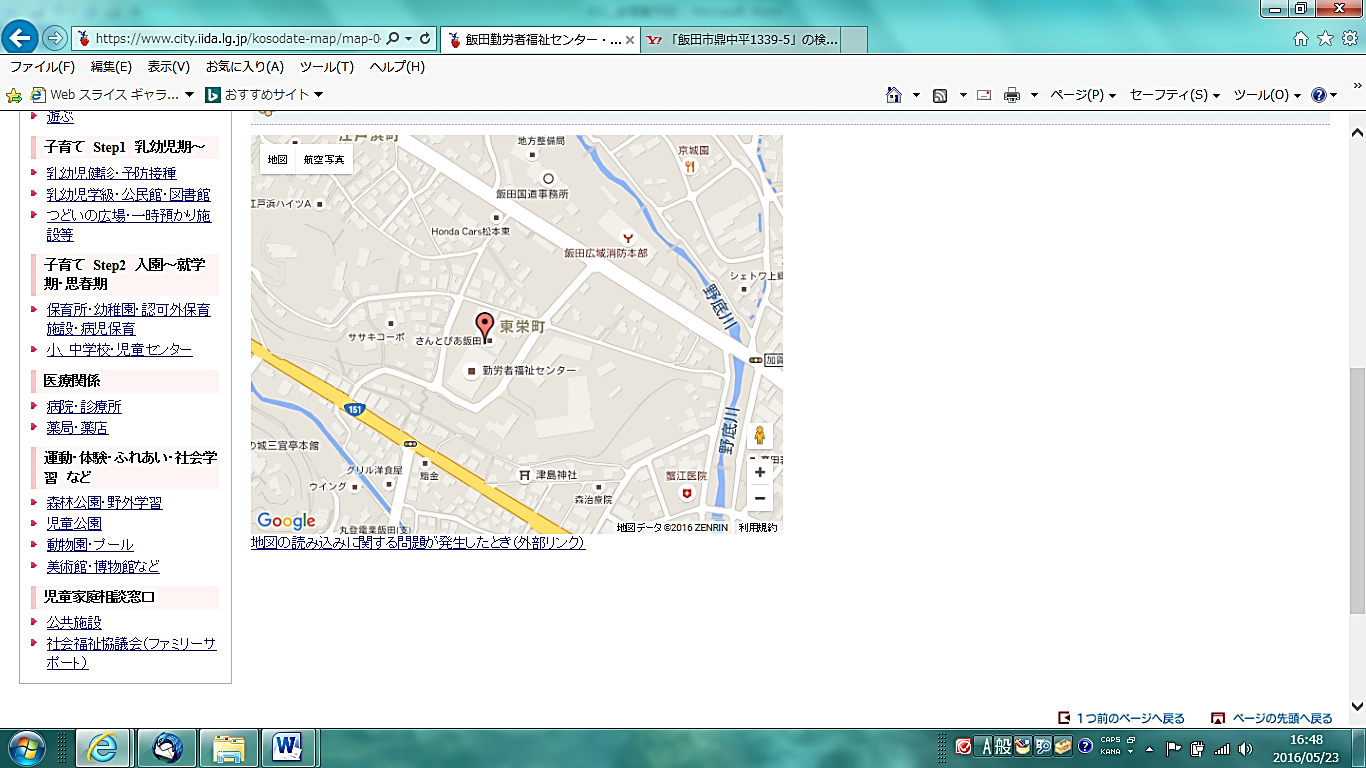
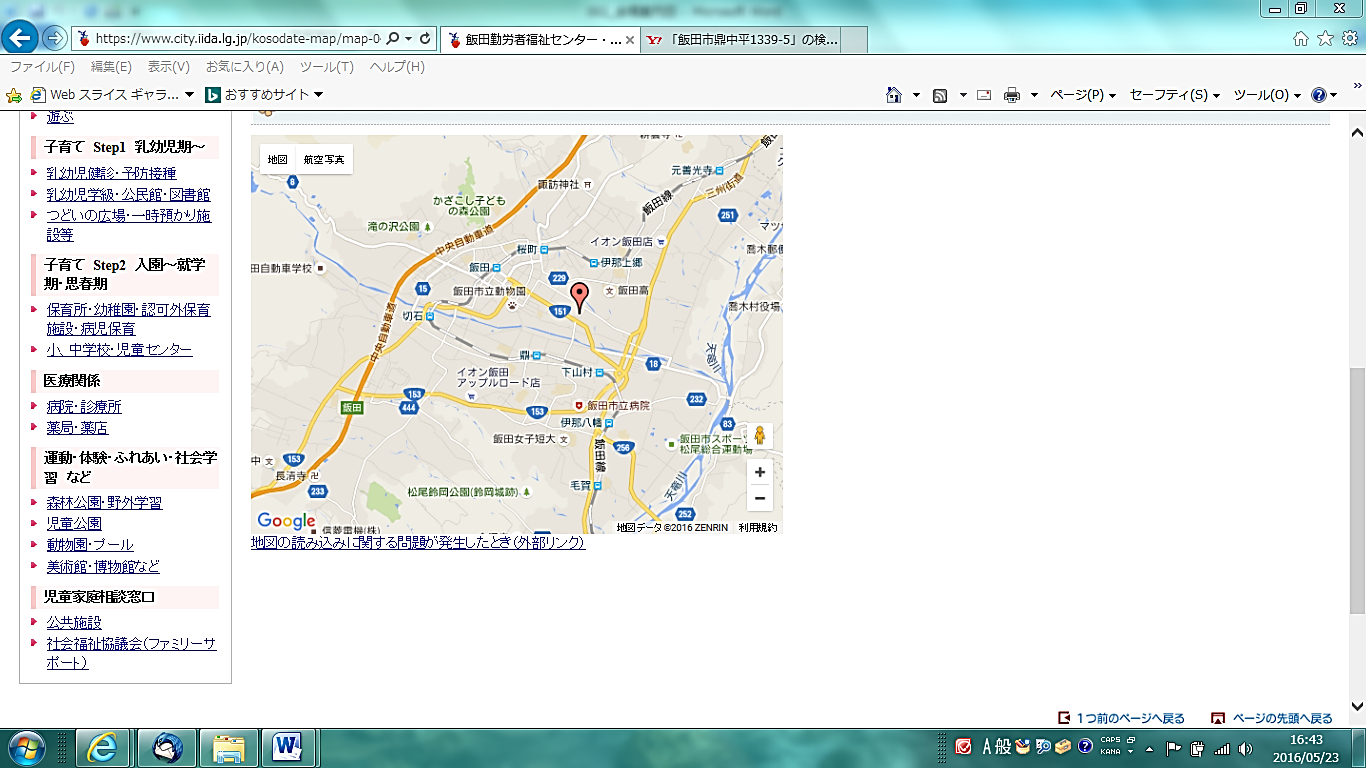
11　参加申込み・お問い合わせ先

社会福祉法人長野県社会福祉協議会　地域福祉部 地域福祉グループ(担当：平塚)

電話：026-226-1882　ファックス：026-228-0130

電子メール：tiiki@nsyakyo.or.jp

所在地：〒380-0928　長野市若里7-1-7



■会場案内　　飯田勤労者福祉センター・さんとぴあ飯田